

みまもり・ねっと

No.161

江戸川区消費者センター

江戸川区松島1-38-1
グリーンパレス1階

相談電話03-5662-7637

依然として多い葬儀サービスの料金トラブル



「家族葬」だから安いと思っていないですか？



葬儀サービスに関する相談は増加傾向で推移しています。2025年度に全国の消費生活センターなどに寄せられた相談は記録の残る16年度以降で最多の1,007件となりました。高額なプランの勧誘や追加費用の請求など、相談の内訳は料金が絡んだものが多くなっています。

「家族葬」や「一日葬」でも安易に安いと思いつまず、プランの内容をしっかりと確認しましょう。

こんなトラブルが発生してます



- 「家族葬50万円」との表示を見て葬儀社に依頼したところ、高額なプランを案内された。見積書には明細がなく、追加費用も発生したため、総額200万円を超えた。
- 「一日葬約30万円」とのチラシを見て依頼したところ、約80万円の契約になった。料金に含まれるものもチラシと異なっており、納得できない。

トラブル防止のポイント



親しい人との死別直後は、深い悲しみの中で短期間に多くの決定を迫られるため、冷静な対応が難しくなります。お互いの理解や説明が不足すると、料金やサービスをめぐる思わぬトラブルに発展しかねません。もしもの時に慌てないため、次の2つのポイントを意識しましょう。

◆ 事前の話し合いと情報収集

- ・ 本人の意向を踏まえた葬儀内容を家族で話し合う。
- ・ 幅広く情報収集をして、葬儀社へ事前相談をしておく。

◆ 依頼時の大切な確認事項

- ・ 見積書の「基本料金に含まれる範囲」と「追加費用がかかる項目」をよく確認する。
- ・ 契約時の誤解を防ぐため、打ち合わせは親族や第三者など必ず複数人で行う。

熱中症 予防

「まだ大丈夫」が一番危険！ みんなで防ごう熱中症



災害級の酷暑が続いています。都内では7月22日に458人が熱中症の疑いで搬送され、2日連続で過去最多を更新しました。熱中症は正しい知識があれば防げます。命を守るため、対策を今すぐ始めましょう！

1. そもそも熱中症とは？

高温多湿な環境に体が適応できず、体内の水分や塩分のバランスが崩れる健康被害です。高齢者は暑さや渴きを感じにくいいため、特に注意が必要です。

△ 隠れ脱水に注意

喉が渴いていなくても水分が減っている状態です。手の甲の皮膚をつまんで離したとき、元の形にすぐ戻らない場合は脱水のサイン！



2. 見逃さないで初期症状

- 軽症**（冷す/水分と塩分を補う）
足のつり（こむら返り）、立ちくらみ、めまい、大量の汗
- 中等症**（病院へ！）
頭痛、吐き気、だるさ
- 重症**（救急車！）
意識が朦朧とする
まっすぐ歩けない



3. エアコンの使用はためらわず

室内での熱中症が急増しています。

「もったいない」は厳禁です。

- 目安**：室温「28度以下」をキープ。
- コツ**：扇風機を回すと効果的！



4. 「身近な食材」で手軽にミネラル補給！ ※塩のかけ過ぎに注意

【バナナ】

マグネシウム・カリウムなどミネラル豊富。ひとつまみ塩を振ればナトリウムも摂れる。



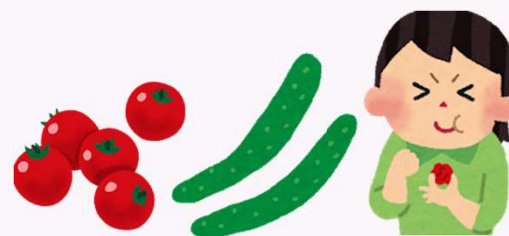
【スイカ】

約90%が水分。少量の塩を振れば食べる経口補水液



【ミニトマト・きゅうり・梅干し】

水分と栄養をパッとチャージ



- ・エアコンの修理を巡るトラブルにご注意ください。
- ・不審な勧誘や請求があった場合は、すぐにご相談ください。

江戸川区消費者センター
相談専用電話



03-5662-7637 平日9:00～16:00